

NEXT INFO

⑦

最終出展申込締切日変更!

3月19日(金)まで延長いたします

東日本大震災から10年、Withコロナ時代

いまあらためて考えたい写真価値

まず最初に、本年のPHOTONEXTのスケジュール変更について、お知らせいたします。

新型コロナウイルスの収束が未だ見通せないなか、緊急事態宣言も発令され、出展のお申し込みのタイミングを見計らっているケースも見られることから、最終申し込み締め切りを当初の2月26日(金)までとしていたのを、3月19日(金)にまで延長させていただきます。すでにお申し込みいただいている各社様で、小間数の変更をご希望がございましたら、同日まで最終締め切りまで承りますので、ご連絡ください。

また、これに伴い、3月19日(金)に予定しておりました出展社説明会ならびに小間割抽選会についても、4月6日(火)に変更させていただきます。なお、出展社説明会・小間割抽選会は、今回はオンラインで実施させていただく予定です。詳細は出展申し込み各社様へ、追ってご案内いたします。

サテライト会場も使用 密集回避のセミナー運営

コロナ禍では、密を避けた運営を心がける所存です。アウトレットコーナーはおろか、セミナー会場も超満員になるほどの盛況ぶりでした。お買い物も聴講も、食事時のようにマスクを外し、会話



メインステージを中継でつなぎ、サテライト会場でもご覧いただけるように。ただ、写真のような密な環境にはならないような運営を心がけます。(写真はPHOTONEXT2014 展示ホール)

をすることが前提ということにはならぬとはいっても、密集することによる懸念も生じます。

アウトレットコーナーについては、例年よりも巨大なスペースを確保し、待機列も1m以上の間隔でお並びいただけるよう、レイアウトに余裕を持たせます。毎年、多くの方にお越しいただくので、これまでも入場制限を設けておりましたが、状況を見ながらの判断で、例年以上に厳しく対応させていただく可能性があります。

セミナー会場についても、周辺エリアを含めて広々としたスペースを確保いたします。席の間隔を空けるとともに、立ち見の方々も1m以上離れて聴講いただけるように、スタッフが交通整理をさせていただきます。

撮影デモンストラレーションは、企画セミナーのなかでも毎回人気

を博しておりますが、「ステージの近くまで行って見たい」という来場者でごった返す傾向にあります。密な環境になりやすいプログラムは見合わせる予定です。

メインステージで行われるセミナーは、サテライト会場でも視聴可能とするなど、極力密集しない仕組みを構築いたします。アウトレットコーナーとともに、三密を避けた運営に、ご協力をお願いいたします。

リアルとオンラインによる ハイブリッドセミナーも ご検討ください

2020年に出展を計画されていた企業ほか新規も含め、多数のお申し込みをいただいております。ブース内でのセミナーを実施するか否か、検討されているところも

あり、オンラインとハイブリッドでの展開を計画されているところもみられます。

できる限り、密な環境を避けるために、ブースではなく自社など別スペースに講師を招いてセミナーを進行し、ブース内にモニターやスクリーンを置いて中継をつなぐという方法もあります。パシフィック横浜の展示ホール以外のスペースから中継したいというご希望がございましたら、有償(部屋の使用料、インターネット接続料金など)にはなりますが、確認させていただきますので、主催事務局までご連絡ください。

来場者のなかには、「会場まで行きたくても行けない、でもブース出品物は見たいし、セミナーも聞きたい」という方もいらっしゃるかもしれません。一部オンラインも取り入れながら、来場予定の皆様にも楽しみな内容を幅広く設けていただければと思います。

本年のセミナーイベントについては、昨年企画していた内容や、新たに企画したプログラムも盛り込み、充実を図っていきます。

ブース内セミナーは、過去の例を見てもわかるように、集客にも大きく貢献します。本年は密を避けた運営が前提となりますが、スペースに余裕を持たせるなどの工夫も取り入れてみてはいかがでしょうか。

また主催者では、ブース内のみならず、出展社用PRセミナー会場も例年通り用意いたしますの

ほめ写プロジェクト

教育評論家 **親野智可等** 氏
(おやのちから)

基調講演 (予定)

長年の教師経験をもとにメールマガジン「親力で決まる子供の将来」を発行。具体的ですぐできるアイデアが多いと評判を呼び、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなど各メディアで絶賛される。また、子育て中の親たちの圧倒的な支持を得てメルマガ大賞の教育・研究部門で5年連続第1位に輝いた。読者数も45,000人を越え、教育系メルマガとして最大規模を誇る。『叱らない! しつけ』(PHP文庫) などベストセラー多数。人気マンガ「ドラゴン桜」の指南役としても著名。ブログ「親力講座」も毎日更新。全国各地の小・中・高等学校、幼稚園・保育園のPTA、市町村の教育講演会、先生や保育士の研修会でも大人気。講演依頼とメルマガ登録は「親力」で検索してHPから。http://www.oyaryoku.jp



「ほめ写プロジェクト」が推進する、子どもが楽しそうにしている、活躍している、頑張っているとき、家族と一緒にいるシーンなど、愛されていることを実感しやすい写真を「撮る「飾る」、そして写真をみながら「ほめる」(子どもの存在そのものを肯定する言葉をかける) ※画像提供: ほめ写プロジェクト

で、出展申込各社はこちらもご利用ください。

さらに、ブース出展にあたり事前に出展内容のアナウンスをされたい場合は、月1回のペースで実施しております「PHOTONEXT オンライン」を活用されることもオススメいたします。エントリーにあたっては有償(30分5万円※税別)になりますが、自社商品やサービスの強力なアピールにつながります。

昨年6月と7月の「写真業界オンライン展示会」(旧PHOTONEXT オンライン)を含め、これまでに9回開催し、10社以上にパネリストとして登壇いただきました。過去VTRはYouTubeチャンネルにて順次アップしておりますので、ご覧ください。「PHOTONEXT オンライン」に関する詳細については、本号の最終ページでもご案内しておりますので、ご参照いただくと幸いです。

PHOTONEXT オンラインも継続展開

「PHOTONEXT って、毎回セミナー本数多いよね」と言われることが多々あります。出展社ブースで行われているものも含めたら、会期中に50本近くのセミナーが行われています。多ければいいということではありませんが、コアビジネスから次世代ビジネスにつながる内容まで、主催者や出展社が発信したい情報は毎回盛り込まれています。

本年はコロナ禍により、例年よりもある程度は本数を絞り込み、例年を上回りそうな規模になる場合は、有料セミナーを中心にオンライン対応も視野に入れます。

読者の皆様にも、1つ強調しておきたいことがあります。現在、展示会によっては「オンライン単独開催」という動きも見られますが、PHOTONEXTでは現状考えておりません。オンラインに

ぜひご登録ください!!

最新情報を随時お送りいたします!

フォトネクスト公式 LINE アカウント



セミナーイベント配信プログラム一挙公開!

PHOTONEXT オンライン
YouTube チャンネル



よる情報発信は、昨年8月より「PHOTONEXT オンライン」が、その役割を担っています。

以前に本誌でも触れた通り、オンラインでの情報発信は、リアルイベントの企画に結びつけていくために実施している向きがあります。オンラインで完結できる部分もありますが、ビジネスフェアとして具体的な商談、それにあたって商品やサービスを体感いただくには、リアル以上に伝わるものではありません。

確定セミナーは追ってご案内!

昨年2月に発行した本誌(2020年vol.4)に、基調講演として予定していた「ほめ写プロジェクト」についてご紹介いたしました。写真を飾ってほめることで、子どもの自己肯定感を向上させる子育て習慣「ほめ写」を啓発する「ほめ写プロジェクト」は、プロジェクトメンバーである発達心理学者の岩立京子氏が2019年7月から11月に実施した研究により、「ほめ写」を行うことで親子間のコミュニケーションや親の子育てに対する効力感(子育てをしっかりとできている感覚)に好影響を与え、子どもだけでなく親の自己肯定感の向上にもつな

がる可能性があることを明らかにしました。

「ほめ写プロジェクト」は、プロジェクトリーダーである教育評論家の親野智可等(おやのちから)氏が小学校の教師として、多くの子どもたちと接してきたなかで感じた「自己肯定感の高い子どもの家庭には、写真が飾られていることが多い」ことに着目し、2018年8月に発足。前出の岩立氏や脳科学者の篠原菊紀氏、パートナー企業の協力のものと、子どもと親の自己肯定感に関する意識調査や「ほめ写」の実証実験と脳活動測定を実施し、写真を飾ってほめることが子どもの自己肯定感を向上させる可能性があることも発表されました。

本年もメインステージにて、「ほめ写プロジェクト」に関する基調講演を行う予定です。そのほか、最新ミラーレスカメラの使用感や活用状況のフォトグラファー・ケーススタディや、写真をプリントに残す付加価値提案まで、さまざまなプログラムを計画しています(コロナ禍により、変更になる可能性があります)。確定したプログラムから、追って公式ホームページやLINEアカウントをはじめSNS等でご案内いたしますので、引き続き、楽しみにお待ちください!

出展検討各社様へ

東京をはじめ新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、主催者としては「2021 開催概要」(写真)および「出展に関わる重要事項説明書」にてご案内の感染予防対策を徹底するとともに、現状では情勢を見ながら開催に向けて準備を進めております(両資料は PHOTONEXT 公式ホームページよりダウンロード可能です)。

さらなる感染拡大が見込まれ、やむなく開催中止とさせていただく際には、実行委員会にて協議のうえ、会期 1 カ月半～2 カ月前にはアナウンスさせていただくとともに、中止に伴う出展料のご返却についてもご案内させていただきます。

主催者として、2020 年に開催中止となったことを受け、PHOTONEXT2021 を通じてフォトビジネスの活性化につなげたいという想いがあります。一方で、ご出展、ご来場いただく皆様の安全を第一優先に考え、オンラインでのセミナーイベントを盛り込むなど、密にならない運営を心がけております。

2020 年に出品予定されていた各社様をはじめ、新規も含めて随時お申し込みをいただいております。まだ出展申込書をお送りいただいていない各社様におかれましては、引き続きご検討いただくとともに、ご不明点などございましたら、主催事務局 (info@photonext.jp) までお問い合わせください。



新規出展社 INFO

◆有限会社ゲイン◆

印刷事業者向けコンサルティングや、印刷関連海外ベンチャー向けのコンサルティング、および製品輸入販売・サポート業務などを展開する有限会社ゲイン。初出展となる今回は、① Taopix 社製フォトビジネス構築プラットフォーム(英国)、② Scodix 社製デジタル加飾機(イスラエル)、③ HumanEyes 社製レンチキュラー印刷用 2D / 3D 画像処理ソフト(イスラエル)の3つのプロダクトをメインに紹介します。

出展を決めた経緯・理由については「以前は当社システムをご利用の会社様ブース内で商品の案内をさせていただいておりましたが、コロナ禍において多くの方とお会いする機会が減ってきてい

るため、より多くの皆様とお会いできるように今回出展することに決めました」とのことです。

ブースでは、Taopix 社製フォトビジネス構築プラットフォームを中心にアピール。Taopix はフォト関連プロダクトのデザイン/制作、発注、製造、配送までの管理を1つのパッケージで網羅しているプラットフォームです。エンドユーザ側での編集機能の充実に加え、BtoC のみならず、BtoB、BtoBtoC 等のビジネスモデルの構築、同時運用が可能となっています。PC、タブレット、スマホからの編集、注文も可能で、AI を搭載したワークフローも用意。また、他の E コマースサイトとの連携も可能です。

「エンドユーザはショップに向



く必要がなく、自宅でパソコン、タブレット、スマホなどからオリジナルのフォトブック、カレンダー、フォトギフトの編集、注文が可能となります。また AI を使用することで、写真の選択やレイアウトなどを短時間で自動的に行うことができます。このような状況であるからこそ、非対面、非接触で行えるサービスをご検討の方に最適

な仕組みとなっています。会場では実際のデモも含めてご案内いたします」ということです。

Taopix 関連の問い合わせ先：有限会社ゲイン・杉山 陽美 (harumi.sugiyama@taopix.com) Scodix、HumanEyes 関連問い合わせ先：同社・杉山 伸一 (s.sugiyama@you-gain.co.jp)



NEXT INFO



《PHOTONEXT 情報満載の月刊誌》

撮影ビジネスの現場からいまを伝える情報誌「スタジオ NOW」。2021年2月号(写真)では第4回目「PHOTONEXT オンライン」の特集レポートのほか、新規出展情報も掲載いたしました。引き続き、最新トレンドも含めて発信いたします！

PHOTO NEXT 2021

フォトグラファーズ & フォトビジネスフェア

2021年6月15日(火)～16日(水)

パシフィコ横浜 AB ホール

www.photonext.jp

主催：株式会社プロメティア
 主催団体：写真感光材料工業会
 日本フォトイメージング協会
 一般社団法人日本写真映像用品工業会
 特別協賛：日本営業写真機材協会

次号予告

リアル展示会開催に向けて

確定情報を随時発信!!

- ①会場レイアウト
- ②注目のセミナーイベント
- ③出展関連情報

スケジュールが一部変更になります

- ◎最終申し込み締め切り：3月19日(金)
- ◎出展社説明会 / 小間割抽選会：4月6日(火)
 出展最終申し込み締切日延長に伴い、説明会・抽選会も変更させていただきます。
- ◎搬入日：6月14日(月)
- ◎会期：6月15日(火)～16日(水)

「PHOTONEXT オンライン」協賛のお願い

・PHOTONEXT 来場対象者へ最新情報をお届けするオンライン企画に、パネリストとして参加しませんか? 「PHOTONEXT オンライン」は、自社製品やサービスをアピールいただく絶好の機会です。オンライン特典や今後実施予定のキャンペーンに加え、2021年にブース出展をご検討いただいておりますら、出展内容とともにPRする場としてご活用いただけます。

・本イベントは事前登録制で、参加者には申し込み時に名前やメールアドレス等を記載いただけます。その情報を一覧にしてお渡しいたしますので、今後の販促にご利用いただけます。また、本イベントの開催中にチャットで寄せられた内容もテキストデータにてご提供いたしますので、本番中に対応できない場合でも、終了後に参加者へコンタクトを取ることができます。

・当日のライブ内容は収録し、参加者へお届けするとともに、当日ご覧になれなかった方々のために、PHOTONEXT 公式ホームページおよび SNS にて、「PHOTONEXT オンライン YouTube チャンネル」をご案内。またプロメティア発行の月刊誌「スタジオ NOW」にも記事掲載させていただきますので、終了後も広くアピールすることが可能です。

・出演時間は1社様につき30分間、出演料は5万円(税別)。詳細およびお申し込みは、info@photonext.jp(担当:深谷)まで。

オンラインによる情報発信は継続して実施!
皆様の斬新なアイデアお待ちしております!!

NEXT INFO ⑦

- 本冊子は PHOTONEXT 関連トピックをまとめた通信誌です。
- 依然としてコロナ禍が続きますが、国内の主要展示会場においては、さまざまな展示会イベントが開催されています。PHOTONEXT も十分に感染症予防対策を講じて、安全面を第一に考えて運営いたします。
- PHOTONEXT に関するお問い合わせは主催事務局まで (TEL: 03-6302-0801、FAX: 03-6302-0802、メール: info@photonext.jp)。